



交通ひろしま

春号
2021

HIROSHIMA TRAFFIC SAFETY

編集・発行 公益財団法人 広島県交通安全協会 広島県交通安全活動推進センター
〒731-5108 広島市佐伯区石内南三丁目1-1 広島県運転免許センター5F
TEL(082)941-7700 FAX(082)941-7701
URL <https://www.hiroankyo.or.jp/> e-mail: htss@hiroankyo.or.jp

令和2年中の交通事故発生状況(県内)	
件数	4,779件 (昨年比 -1,478件)
死者	71人 (昨年比 -4人)
傷者	5,648人 (昨年比 -1,995人)

令和3年

春の全国交通安全運動

令和3年 広島県交通安全年間スローガン

『ゆとりある 心と車間の ディスタンス』

◎実施期間

令和3年4月6日(火)～4月15日(木)までの10日間

※交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(土)

運動の重点

①子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

- ◇児童の交通事故や高齢者の死亡事故の特徴として法令違反が多く見られます。信号遵守や車両等の直前直後の横断をしないなど**交通ルール**を守りましょう。
- ◇信号機のない横断歩道を横断する際は、**無理な横断はやめましょう**。接近する車は見た目より速く走っています。また、手を挙げるなどして「横断したい」という意思をドライバーへ伝えましょう。
- ◇夕暮れ時や夜間、早朝などに外出するときは、**反射材**や**LEDライト**等を身につけて自分の存在を周りに伝えましょう。



「高齢者の交通安全の日」～毎月10日

②自転車の安全利用の推進

- ◇自転車も車の仲間です。自転車を利用する人は、**自転車は「車両」である**という意識を持ち、「**自転車安全利用五則**」等の基本的なルールを守りましょう。

自転車安全
利用五則の
遵守

- ①自転車は車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
 - 信号遵守・交差点での一時停止、安全確認
 - 無灯火禁止・イヤホン等禁止
 - 飲酒運転・並進・二人乗りの禁止 など
- ⑤子供はヘルメットを着用

- ◇幼児から高齢者まで全ての自転車利用者はヘルメットを着用しましょう。
- ◇自転車保険に加入しましょう。



「自転車安全利用の日」～毎月1日

③歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上

- ◇信号機のない横断歩道では、**歩行者優先**です。横断しようとする歩行者がいるときは、必ず一時停止しましょう。「思いやり・ゆずり合い」の気持ちで運転しましょう。
- ◇早朝・夕暮れ時に車両を運転するときは**早めにライトを点灯**し、夜間などは前走車・対向車がない場合は**上向きライト**を活用しましょう。
- ◇チャイルドシートは子供の体格に合ったサイズで**適切に取り付け**ましょう。使用方法を誤ると効果がなくなりますので、取扱説明書に従い正しく使用しましょう。

- ◇後部座席の同乗者にも**シートベルトを着用**させなければなりません。シートベルト非着用で事故を起こした場合、前席乗者が頭部に重傷を負う確率が着用時の51倍!
- ◇お酒を飲んだら**絶対に車を運転してはいけません**。

「飲酒運転根絶の日」～毎月20日

- ◇「**あおり運転**」は犯罪です!安全な速度と方法の運転に心がけ、十分な車間距離を保つとともに、**不必要な急ブレーキや無理な進路変更は絶対に止め**ましょう。

～「あおり運転」の被害を受けるなどした場合～
交通事故に遭わない場所へ避難するとともに車外に出ることなく、ためらわずに**110番通報**をしましょう。



★資機材の寄贈

12月11日、JRAウインズ広島 丸山所長(代理写真左側)からテレビ3台、テレビ台1台、プリンター1台を寄贈していただきました。寄贈していただいた機器等は、交通安全教室をはじめ、広報活動に活用させていただきます。



贈呈式の様子

★交通安全の資機材等の寄贈

1月14日、全国共済農業協同組合連合会広島県本部(JA共済連広島)山下副本部長(写真右側)から、交通安全に役立ててほしいと自転車10台、ワイヤレスアンプ2台、交通安全DVD2本、レーザーポインター3個の寄贈を受けました。寄贈していただいた資機材等は、交通安全講習や広報活動等に活用させていただきます。



贈呈式の様子

★感謝状の贈呈

昨年12月、(一社)日本損害保険協会中国支部から自転車シミュレーターを寄贈していただきましたので、同協会の三村事務局長(写真右側)に感謝状を贈呈しました。自転車シミュレーターは、東部運転免許センターに隣接する当協会福山事務所に設置して、高齢者講習などの法定講習に訪れた方に体験していただいています。



贈呈式の様子

★交通安全ポスター・作文コンクールの「優秀作品集」を作成

県交通安全協会は、小中学生を対象に実施している交通安全ポスター・作文コンクールで、昨年の県知事賞受賞作品など、ポスター14点と作文14点を掲載した「交通安全ポスター・作文優秀作品集」(A4判、14ページ)を発刊しました。

1,150冊を印刷し、県内の小中学校や公立図書館などに無料で配布し、交通安全意識の啓発に役立てていただくようお願いします。



★「トライ・ザ・セーフティinひろしま2020」の実施結果

5人1組で150日間無事故無違反運動に12,410チームが挑戦し、この内10,436チームが達成(達成率84.1%)されました。



副賞抽選会の様子

また、2月15日には達成チームを対象に副賞抽選会が開催されました。達成及び副賞抽選結果については、当協会ホームページでご確認いただけます。

実施結果QRコード



お知らせ

※新型コロナウイルス拡大防止のため
変更・中止する場合があります。

①「優良運転者表彰」の申請を受付中

交通安全協会では、無事故無違反を継続し、他の模範となる優良ドライバーの方を表彰しています。交通安全協会の会員の方で、5年以上無事故無違反を続けられている方の申し込みをお待ちしております。

- 受付期間: 4月1日(木)から6月21日(月)
- 受付場所: お近くの交通安全協会
- 表彰式: 9月9日(木)JMSアステールプラザ(中区加古町)

*詳細は、各地区交通安全協会にお問い合わせください。



昨年の表彰式の様子

②トライ・ザ・セーフティinひろしま2021参加者募集

～「5人1組で無事故・無違反150日にチャレンジ」～

- 申込期間: 令和3年5月7日から6月30日
- チャレンジ期間: 令和3年7月4日から11月30日の150日間
- 参加資格: チーム全員が運転免許を有し、日常的に車両(四輪、自動二輪車、原付)を運転していること。
- 〈一般チーム〉広島県内に居住又は通勤されている人で5人1チーム。
- 〈高齢者チーム〉広島県内に居住又は通勤されている人で5人1チームとし、内3人以上は65歳以上。

③第51回二輪車安全運転広島県大会参加者募集中

- 開催日時: 5月16日(日)午前8時30分(受付)
- 開催場所: 広島県運転免許センター(広島市佐伯区石内南三丁目)
- 申込期限: 5月7日(金)まで

*詳細は広島県交通安全協会のホームページに掲載。多くの方の参加をお待ちしております。



令和2年中の交通死亡事故発生状況

※データ等は
広島県警察HPより

広島県内における、令和2年中の交通事故死者数は71人(前年比-4人)、うち36人が高齢者で全死者数の半数を占めています。



※昼間:日の出から日没まで
夜間:日没から日の出まで



●交通死亡事故の特徴

- ・昼夜別では、夜間の発生が全体の約6割を占める。
- ・歩行者死者28人のうち、横断中死者が19人と約7割を占めている。

●高齢者が関係する交通死亡事故の特徴

- ・歩行中が最も多く、歩行者死者28人のうち20人が高齢者で約7割を占めている。
- ・横断中が最も多く、横断中死者19人のうち16人が高齢者で約8割を占めている。

●夜間での歩行者死亡事故

人対車両(原付以上)死亡事故のうち約9割が、車両の前照灯(ヘッドライト)が上向きであれば被害が軽減されたと推測されます。また、人対車両(原付以上)による歩行者死者26人中、ライト等を活用していた歩行者は2人のみでした。



●飲酒運転による交通事故

事故件数、死亡事故ともに前年に比べ減少しています。しかし、飲酒の有無別死亡事故率は、飲酒ありの事故(4.35%)が飲酒なしの事故(1.26%)の約3.5倍となっています。

地区協会だより

庄原地区交通安全協会

「市民と一体になった活動の推進について」

庄原地区交通安全協会は、昭和29年7月、その前身となる比婆地区交通安全協会と西城地区交通安全協会が統合して設立されました。その後、「平成の大合併」に伴って総領町が編入され、現在では、旧庄原市と5町(高野町、口和町、比和町、西城町、総領町)13分会で組織され、交通安全推進隊や女性部等と共に活動しています。

当協会の活動は、関係機関や関係団体、老人クラブ連合会、自治振興センター、各企業等市民と一体になって取り組んでいます。活動内容は、交通安全日及び各季安全運動期間中の交通監視活動、交通安全テント村等の街頭キャンペーン、高齢者対象の交通安全グランドゴルフ大会、新入学児童へのランドセルカバー贈呈等を通じて交通安全意識の浸透に努めています。広報活動では、関係団

体と共同で交通安全クリスマスツリーや大型看板等の設置、広報車の活用、懸垂幕やのぼり旗等の掲出を行っています。また、交通安全教育では、ヒコア号やサポートカーの体験学習、小学生が作成した交通安全標語の表彰と掲出、幼稚園児による交通安全鼓隊パレード、小・中学校や保育所等で交通安全教室を開催しています。



会長
佐々木 満

昨年は、新型コロナウイルスの影響で交通安全活動を自粛、縮小することとなり、今年も、現状では見通しが立たない情勢ですが、一人一人が交通ルールの遵守と人に優しい交通マナーを実践することによって、安全で安心な交通社会が実現できるよう、各種活動に取り組んでいます。



テント村で交通安全キャンペーンの実施

子供の交通安全 ～子供を交通事故から守るために～

新園児・新児童たちは、通園・通学路にまだ慣れていないことなどから、不安な気持ちでいっぱいかもしれません。周りの私たちみんなで見守り、サポートしていきましょう。

☆幼児の特性☆

- ・視野、視点が狭く低い
- ・背後からの音の知覚が低い
- ・ひとつのものに注意が向くと、周りのものが目に入らなくなるなど



通園・通学路などや生活道路へ入ったときはスピードを落とし、いつも以上に周囲にしっかりと目を配り、子供の早期発見に努めましょう。また、子供は危険への判断力が不十分なことから、車が近づいていても飛び出してしまうことがあります。ドライバーの方は危険を予測しながら安全運転を心がけましょう。

信号機のない横断歩道

○信号機のない横断歩道は歩行者優先です!!

横断歩道を渡ろうとしている人がいる場合、車両は停止しなければいけません。「だろう運転」ではなく「かもしれない運転」を心がけましょう。

(例)歩行者が待ってくれるだろう → 歩行者が渡るかもしれない

○道路を渡るときは意思表示をしよう!

手を挙げるなどして、「横断したい」という気持ちを運転している人へ伝えましょう。また、横断するとき「接近する車」は見た目より「速く」走っています。無理な横断はやめましょう。

歩行者用信号機のルールで存じですか?

○横断歩道を渡る人は信号を守りましょう

信号が青の点滅に変わり慌てて横断を始める人を見かけます。青の点滅は横断を始めてはいけません。横断中の人は速やかに横断を終えるか、横断をやめて引き返さなければなりません。そして、赤は横断してはいけません。

子供は大人のすることを見ています。大人が基本的な交通ルールを守り、子供に手本を見せましょう。

各地区交通安全協会では、こんな活動を行っています。



佐伯

保育園で交通安全教室を実施



呉

幼稚園等で横断歩道の渡り方を指導



福山東

交通少年団による交通指導の実施



福山北

死亡交通事故の再発防止検討会実施



尾道

R3交通安全年間スローガンを掲示

☆お知らせ情報 NEW! 広島県警察のSNSは安全・安心に役立つ情報をお届けしています!

「思いやりとやさしさで交通安全」



未来への希望を



広島県警察公式 SNS

県民の皆さんの安全・安心に役立つ情報を各種SNSで発信しています
「いいね」「フォロー」をお願いします



Twitter(ツイッター)



Facebook(フェイスブック)



Instagram(インスタグラム)



YouTube(ユーチューブ)

動画は
こちら



いいね!
フォロー!

広島県警察では、警察署の活動、防犯・交通安全の呼びかけ、あまり知られていない警察活動、警察音楽隊の演奏活動などを上記SNSで紹介しているのでチェックしてみてね!

